

ゆう&あい

「ゆう」には You だけでなく、友達を表す「友」心のやさしさや学力の「優」の意味、「&」には学校・家庭・地域とのつながり、「あい」には相手の「あい」私の「I」、愛情の「愛」の意味を込めています。
輪島つ子の夢・目標の実現を目指して…

輪島市 6 小学校 学校だより

第 11 号

発行日 令和 8 年 1 月 27 日

つながりあい、かかわりあいながら、想いを未来につなげていく…。

「4月からの新しい学校で共に学ぶための準備をする」「6年生は、中学校で頑張ることができるよう、今より力をつける」ことについて新学期の始業式で児童に話しました。そのために「友達を尊重し、今よりもっと仲良くなる」「はっきりと自分の考えを授業やいろいろな場面で主張する」そして「困っていたり、嫌なことをされていたりする友達を助ける」を具体的な行動として求めました。

輪島市の学校では、令和 8 年 4 月から創造的復興教育「つなぐプロジェクト」が始まります。「まちづくりは ひとづくり ひとづくりは教育にあり」の理念のもと、様々な「つながり・かかわり」を通して児童生徒の自己肯定感・自己有用感と社会性を育み、能登・輪島を愛し、児童生徒が持続可能な輪島の未来を創造し、未来を切り開いていくとする姿勢を身につけるようにするものです。そのため様々なプログラムを策定します。令和 7 年度は準備年度とされ、本校では、復興音楽祭や 3 年生の 6 小大祭、4 年生の「朝市」5 年生の「千枚田」についての学習や 6 年生の「お菓子プロジェクト」などが、地域復興への想いの表現や、地域の皆さんのが想いを知る機会となっています。今後も、かかわりあう人づくりを通して、人と人、人と地域、想い、そして命をつなぐ学校教育に取り組みます。先の「新しい学校づくりの準備」や「自分を高めること」、「友達を助けること」は、人のつながり方・かかわり方や自分の生き方を見直す機会になればとの私の想いです。

5 年生の金管鼓隊練習が始まりました。復興音楽隊の想いを引継ぎ、輪島市民まつりで精一杯の想いを表現して欲しいと思います。震災後、街も教育環境も一変し、大人から子どもたちに「つないでいくもの」のが失われました。しかしながら多くが、復活し、新しくつながっています。この金管鼓隊も、その一つであり、多くのみなさんがつないできた想いが未来につながったことをうれしく思います。

若手教員に「信念」について話をする機会がありました。信念とは、自分が正しいと強く信じる考え方や価値観のことで「信念に基づいて行動する」という場合、深い確信を持って選択していることを意味します。当然、思い込みで行動するのと違い、経験と思考に基づいています。若手教員たちも経験と思考を重ねることで、教育について強い信念を確立し、子どもたちや保護者の皆様から信頼を得ることができます。しかしながら、「信念の強さは、それに反する証拠を無視する強さではない」 -バートランド・ラッセル- の言葉にあるように、我々も含め、ただの強い思い込みにならないようになたいものです。

河井・大屋小学校長 富水 聰 鳳至・鶴巣・河原田・三井小学校長 表谷 仁

来年度につなげる、来年度への準備をする3学期がスタートしました！

2026年（令和8年）となり、3学期がスタートしました。

3学期はどの学年においても来年度へ「つながる」学期となります。

始業式で、富水校長先生は、「来年度への準備をする3学期にしてほしい。」「自分の考えをもって、相手とよりよく関わるようになってほしい。」「進学・進級することの大切を考えて、学校生活を送ってほしい。」と輪島っ子に伝えていました。

3学期の学校生活をどのように過ごしていくかを考えること、そして考えたことを行動にうつすことで輪島っ子一人ひとりがもつ可能性を広げることにつながるはずです。

始業式に静かに整列をし、校長先生の話を集中して聞いている輪島っ子の姿から、スムーズに3学期のスタートをすることができたと感じます。

6校の校歌を歌いました。

校長先生の話を集中し、聞く姿



2026年を迎える心を落ち着かせ、筆を運ぶ【書き初め大会】



6年生



5年生



4年生



3年生



2年生



1年生

1・2年生は鉛筆を使って（硬筆）、3～6年生は筆を使って（毛筆）書き初めに取り組みました。
お手本は、1年生「どうぶつえんでパンダをみた。おいしそうにささをたべていた。」2年生「はじめてたこ上げをしました。風をうけて空高く上がりました。」3年生「友だち」4年生「明るい心」5年生「新しい風」6年生「将来の夢」です。

どのお手本も、これまで学んできた漢字や仮名が使われていたり、進学・進級を控え、どのようなことを意識することが大切かを伝えたりしています。

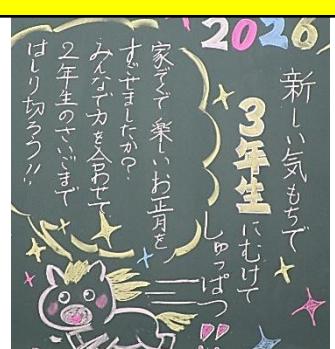


3学期前日の1月7日までに、どの学級も担任の先生が黒板に、新年にふさわしいイラストや伝えたい思いを書きあげていました。

1限目には、新年（3学期）の目標をくわしく書きまとめる姿も見られ、輪島っ子の成長を願うばかりです♪



黒板には、担任の先生からのメッセージ…。新年の目標を書く輪島っ子♪





副委員長を見守る6年生



緊張しながらも発表する姿



副委員長が活動を発表

来年度、最上級生となる5年生につなぐ児童会

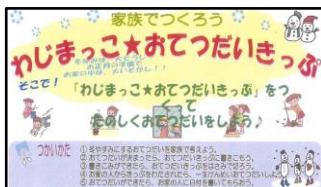
全校集会が開催されました。今回から委員長にかわり副委員長を務める5年生が、全校の前に立ち、各委員会の活動目標や内容を伝えていきます。発表し終えた5年生からは、「大勢の前で発表するのは緊張したけれど、ちゃんと発表できてホッとした。」という声が聞こえてきました。また、副委員長の発表を見守る委員長をはじめとする6年生の姿も印象的でした。

5年生に来年度、最上級生として頑張る意識が徐々に高まっていくことを期待しています。

家族につなぐ「おてつだいきっぷ」

お手伝いをしてくれた輪島っ子への保護者の方からのコメント（一部）を紹介します♪

- ・お皿ふきや食器片づけも上手にできるようになって、とてもうれしかったよ。ありがとう。
- ・おにいちゃんのたんじょうびケーキをつくってくれました。とってもじょうずでした。
- ・声をかけなくても自分から「持っていこうか？」と聞いてくれるようになり、成長を感じました。
- ・ごはんのお手伝いが好きでよくやってくれていました。いっしょにごはん作れてうれしかったです。
- ・おもに肩もみのきっぷを作っていました。小さい手でがんばって肩をもむ姿にグッときました。
- ・どんなことも嫌な顔をせずに手伝ってくれました。これからもよろしくね。



1年生も年長さんにつなぐ取組を進めています。



飾りを丁寧に作る姿



説明の練習に取り組む姿

金管鼓隊決意式にのぞむ5年生



金管鼓隊メンバーとしての決意を述べた5年生

復興音楽隊2024・2025の意思を受け継ぎ、新しい「金管鼓隊」へ



6年生が5年生を囲んで集合写真撮影（来年度につなぐため5年生を中心に撮影。）



5年生へ伝えた6年生からのメッセージ

前号でも紹介しましたが、復興音楽隊2024の意思を受け継いだ6年生で編成された今年度の復興音楽2025。輪島市の復興を願い奏でた音は、数多くの人に感動と元気、そして希望を届けました。その意志を受け継ぐのは、5年生（令和8年度6年生）で編成する金管鼓隊です。

自分のパートが上達するよう練習に取り組むことで、来年度の最上級生としての自覚と責任が高まっていくはずです。

今から、輪島市民まつりでの金管鼓隊パレードが楽しみです♪

行事予定

日	曜日	2月の行事予定	日	曜日	3月の行事予定
1	日		1	日	
2	月		2	月	
3	火		3	火	児童委員会6限・スポーツ体験(4年)
4	水		4	水	
5	木	年長さんを迎える会①(海の星幼稚園)	5	木	能登復興応援コンサート(対象:6年生と保護者)
6	金	年長さんを迎える会②(かわい保育園・わじまミドリ保育園・和光幼稚園)	6	金	第3回学校関係者評議委員会・スポーツ体験(4年)
7	土		7	土	
8	日		8	日	
9	月		9	月	出張ラボ
10	火		10	火	
11	水	建国記念の日	11	水	
12	木	教育委員会訪問①	12	木	
13	金	教育委員会訪問②	13	金	
14	土		14	土	
15	日		15	日	
16	月	出張ラボ	16	月	
17	火		17	火	卒業証書授与式予行練習・6年生通知表渡し
18	水		18	水	令和7年度卒業証書授与式
19	木	金曜日の日課(1~3年:5限、4~6年:6限)	19	木	
20	金	6年生を送る会(9:00~12:00 体育館) 全校5限後下校	20	金	春分の日
21	土		21	土	
22	日		22	日	
23	月	天皇誕生日	24	火	令和7年度修了式・離任式・通知表渡し
24	火		25	水	学年末・学年始休業開始(~4月6日)
25	水		26	木	
26	木		27	金	
27	金		28	土	
28	土		29	日	
			30	月	
			31	火	

3学期の通知表渡しは、担任から児童へ期待の言葉とともに直接渡します。

創造的復興教育「つなぐプロジェクト」

令和8年度から創造的復興教育「つなぐプロジェクト」が本格的に実施されます。

この教育は輪島市の創造的復興を担う人材育成を目的とした教育であり、ふるさと輪島を愛し、地域と一体となって持続可能な輪島の未来を拓いていく主権者づくりをめざしています。

基本理念のキーワードは「つながり・かかわり」です。

- ① 命の尊さ・大切さ、生命のつながり
- ② 復興にかける思い、思いやりの心、周囲とのかかわり
- ③ 人と人、人と地域、地域と地域とのつながり

この「つながり・かかわり」を通して、輪島っ子の自己肯定感・自己有用感、社会性を育んでいきます。

準備年度である今年度においては、復興音楽隊2025、6小大祭、縦割り班活動、各学年での生活科や総合的な学習の時間で様々な実践をしてきました。これらの実践を土台にして、導入期にあたる令和8年度の取組を充実させていきます。

真摯に学びに向かう姿・他者とよりよく関わる姿が創造的復興教育「つなぐプロジェクト」には必要です！



集中して学びに向かう姿



友だちとよりよく関わる姿